

塗装塗替え工事における当面の再発防止策の策定 【資料2】

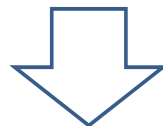
平成27年3月24日

首都高速道路株式会社

1. 今回の審議内容

第1回:
平成27年3月4日

- ・高速7号小松川線高架下火災事故の概要
- ・高速3号渋谷線火災に関する再発防止対策のレビュー
- ・鋼橋塗装塗替え工事の問題点



第2回
平成27年3月16日

- ・塗装塗替え工事における当面の再発防止策の検討

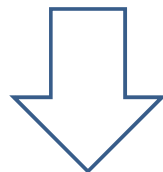


第3回
(今回)

- ・塗装塗替え工事における当面の再発防止策の策定



- ・塗装塗替え工事における再発防止策の中間とりまとめ

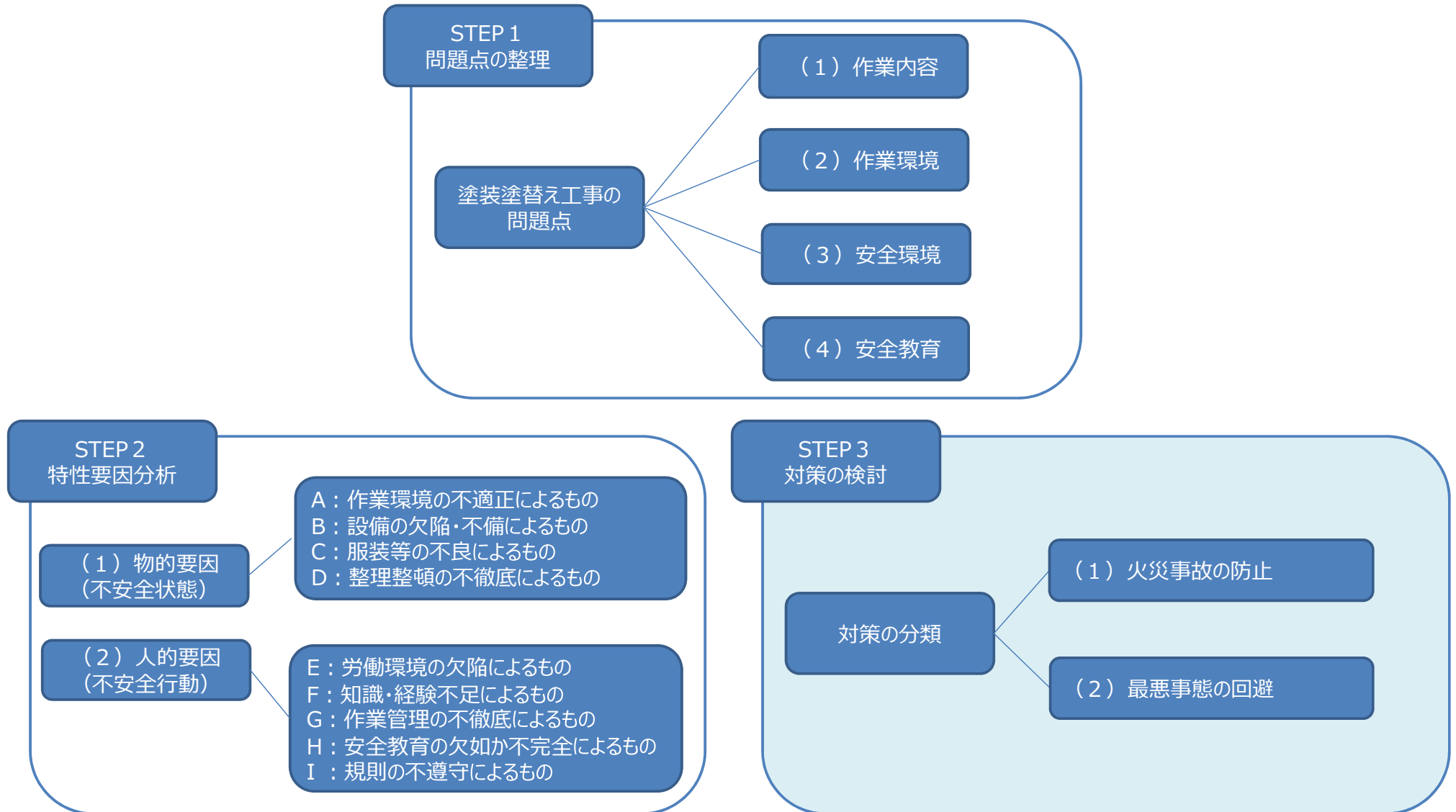


← 当面の再発防止策の検証

- ・塗装塗替え工事における当面の再発防止策の評価
- ・塗装塗替え工事における火災安全対策の決定

2. 当面の再発防止策の検討概要

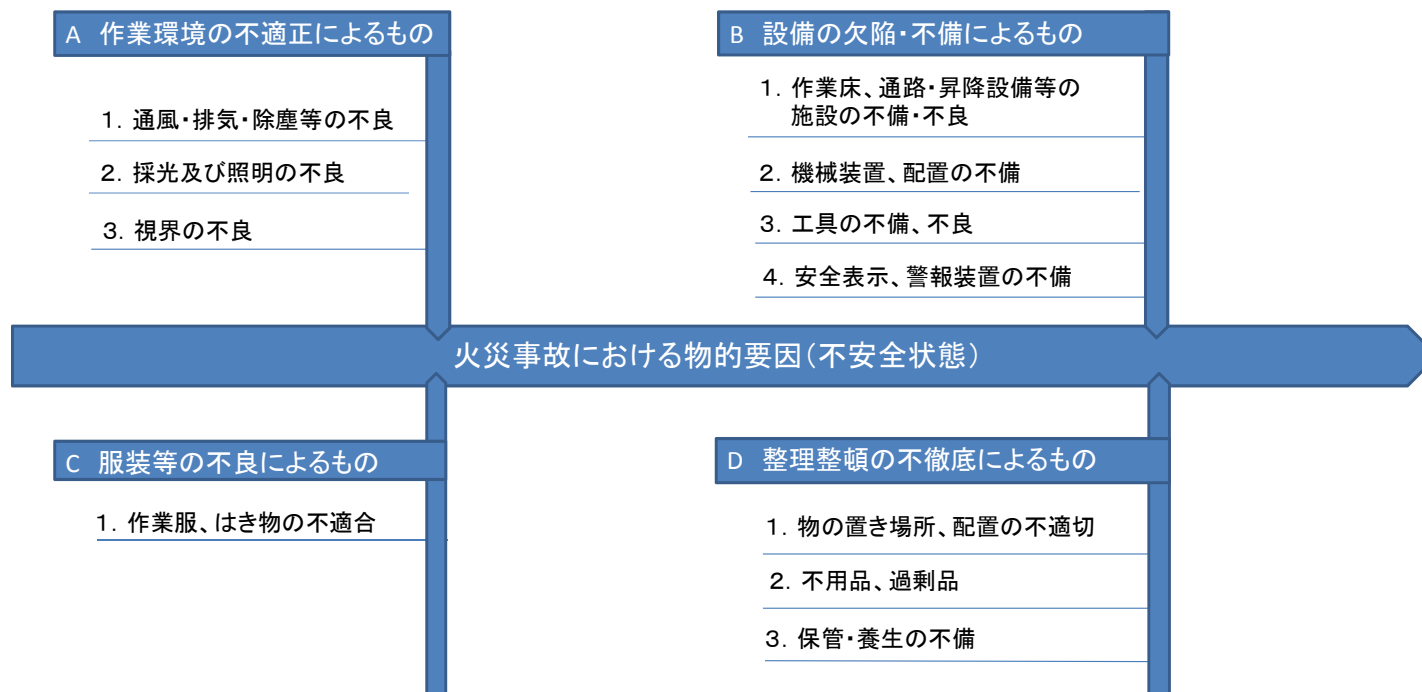
検討フローの各STEPでは、以下の着眼点で整理。



3. 特性要因分析と対策（再掲）

多岐にわたる問題点について、物的要因と人的要因別に分析し、それぞれの対策を検討した。

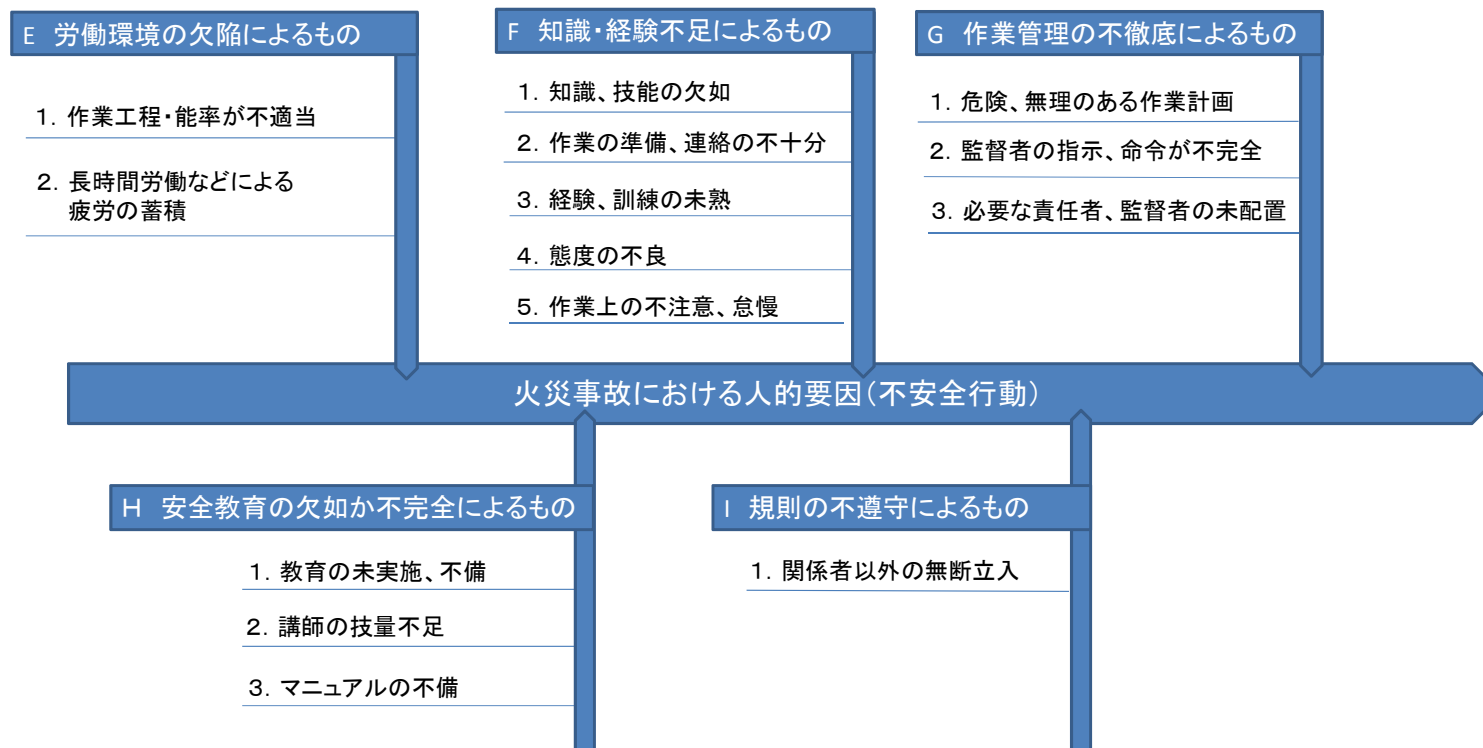
（1）特性要因分析（物的）と対策



分類	要因	対策
物的要因 (不安全状態)	A：作業環境の不適正によるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な換気を行った作業環境の構築 ・緊急時に必要な照明の確保
	B：設備の欠陥・不備によるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・安全表示、警報装置の充実、安全設備の点検、整備 ・設備、機器等の点検、整備の徹底
	C：服装等の不良によるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・作業時の服装等への配慮
	D：整理整頓の不徹底によるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・資機材等の整理整頓への配慮 ・資機材や危険物等の小分け、養生への配慮

3. 特性要因分析と対策（再掲）

(2) 特性要因分析(人的) と対策



分類	要因	対策
人的要因 (不安全行動)	E：労働環境の欠陥によるもの	・作業工程の見直し、作業員の休憩等への配慮
	F：知識・経験不足によるもの	・塗装塗替え工事の知識、技能の向上に資する教育・訓練の充実
	G：作業管理の不徹底によるもの	・現場における作業管理の徹底
	H：安全教育の欠如か不完全によるもの	・安全教育の実施、マニュアルの作成等、安全教育の徹底
	I：規則の不遵守によるもの	・決められた規則の遵守

4. 当面の再発防止策の策定

(1) 対策の整理

対策の分類は、「火災事故の防止」および「最悪事態の回避」の観点で整理する。

分類		対策（案）
(1)火災事故の防止	全体管理	①現場における管理の徹底（G、I－人的） ②資機材等の整理整頓への配慮（D－物的） ③塗装塗替え工事の知識、技能の向上に資する教育・訓練の充実（F－人的） ④安全教育及び防火訓練の実施、マニュアルの作成等、安全教育の徹底（H－人的） ⑤作業工程の見直し、作業員の休憩等への配慮（E－人的）
	着火・出火の防止	①十分な換気を行った作業環境の構築（A－物的） ②設備、機器等の点検、整備の徹底（B－物的） ③作業時の服装等への配慮（C－物的）
	延焼拡大及び爆燃の防止	①可燃物の小分け、養生への配慮（D－物的）
(2)最悪事態の回避	脱出・避難	①緊急時の必要な照明の確保（A－物的） ②安全表示、警報装置等の充実、安全設備の点検整備（B－物的）